

<p><b>科目名：成人看護学実習Ⅱ</b></p>	<p>必</p>	<p>2単位</p>
<p>( Adult Nursing Practice Ⅱ )                  履修年次/時期：3年次 通年 授業形態：実習                  担当教員：吉越洋枝（実務経験あり） 森脇佳子（実務経験あり）</p>		
<p>学修目的</p>	<p>周手術期の患者を受け持ち、手術を受ける患者の身体的・精神的・社会的特徴を学ぶとともに、手術療法（麻酔含む）による侵襲、生体反応を理解し、術後の合併症を予防し回復を促進する看護に必要な観察とケアを習得する。また、倫理面に配慮しながら、手術室における手術の実際や安全管理を見学し周手術期看護を学ぶ。</p> <p>DP3 および CP6 に関連する。科目 NO.KNp-301</p>	
<p>到達目標</p>	<p>1. 急性の経過をたどる対象を発達段階の特徴をふまえ身体的・精神的・社会的に理解し、看護上の問題を明らかにすることができる。</p> <p>2. 生命の維持と回復の促進に向けた看護計画を立案し、実施・評価できる。</p> <p>3. 多職種との連携の必要性及び看護の役割を理解できる。</p> <p>4. 自己の成長を促すための姿勢や態度を身につけることができる。</p>	
<p>授業概要</p>	<p>健康障害をきたし急性期（周手術期）、回復期にある成人およびその家族を看護の対象とし、対象に必要な看護を学ぶ。</p>	
<p>授業計画</p>	<p>（実習場所）                  横須賀共済病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横須賀市うわまち病院、横須賀市立市民病院</p> <p>（実習方法）                  急性期（周手術期）にある対象を受け持ち、看護過程を展開する。グループ構成などの詳細は、実習要項によってオリエンテーションをする。</p> <p>（実習期間）                  2023年5月8日～2023年10月6日までのいずれか10日間で実施する。                  （詳細は実習要綱によってオリエンテーションをする）</p>	
<p>評価方法</p>	<p>1. 評価は原則担当教員が行う。その際、臨地実習指導者の意見も参考にする。</p> <p>2. 評価は実習目標の到達度を評価表に沿って点数化する。                  （詳細は成人看護学実習Ⅱ実習要項：実習評価表参照）</p> <p>フィードバックは実習毎に提示する。</p>	
<p>教科書</p>	<p>成人看護学概論、成人臨床看護Ⅰ、成人臨床看護Ⅱ、成人看護学演習で用いた教科書</p>	
<p>参考書</p>	<p>当該実習施設に関連のある疾患の病態、治療、看護に関する参考書を各自準備しておく。</p>	
<p>オフィスアワー</p>	<p>特定の日時を設定したオフィスアワーは設けません。実習で不在のことも多いので、必ずアポイントメントをとってください。直接研究室に来訪するかメールで連絡をお願いします。</p>	
<p>連絡先</p>	<p>吉越洋枝（3号館3階研究室） yoshikoshi@kdu.ac.jp                  森脇佳子（3号館3階研究室） moriwaki@kdu.ac.jp</p>	